精神科カルテは、
「生涯」カルテ。
精神科向け電子カルテ
Alpha
アルファ
RESCHO

変革を求められる精神科病院に今、必要なもの。

それは、未来へ繋げる「Alpha（アルファ）」というバトン

医療をとりまく環境は、大きくそして急速に変化しています。
精神科医療においても、精神障害者が地域の一員として安心して暮らしていけるように
地域包括ケアシステムの構築が求められています。
その変化への対応として、「地域における優位性の確立」は、精神科病院が目指す共通の目標です。
その目標達成の構成要素に、患者毎の生涯カルテの構築は必要不可欠であり、
豊富な蓄積データは患者にとって病院への安心・信頼度に繋がります。

「Alpha」は、貴院の基本戦略に欠かせないツールの一つとなることをお約束します。

精神科カルテは、生涯カルテ

日本初の精神科専用電子カルテ

精神科専用電子カルテを日本で初めて開発・提供したのが、私たちRESCHOです。
精神科に特化し続け、業界のリーディングカンパニーとしてトップシェアを歩み続けています。
患者様の全記録を網羅できる「Alpha」を見れば、患者様の全てが分かります。

様々な経営課題への対策

診療の質の向上&チーム医療へ

「転記記載の時間を、充実したケアの時間に変えたい」という要望から、「Alpha」は誕生しました。「Alpha」を使えば時間のかかる書類作成やスタッフ間の情報共有が容易になり、診療の質の向上と業務効率アップが図れます。

詳細は5ページへ →→

病床稼働率低下&増患対策

「OmegaPleon」を使えば、蓄積された診療データを様々な視点で分析することで、経営指標にご活用いただけます。
また、外来患者・デイケア患者の分布図を視覚的に表示して確認・判断も可能になります。

詳細は7ページへ →→

地域包括ケアシステムへの対応

弊社製品の精神科クリニック向け電子カルテと、精神科訪問看護ステーションシステムに加え、就業支援や障害者福祉、介護領域の情報も網羅し、精神科医療に特化した統合型記録ネットワークの構築を推進して参ります。

詳細は11ページへ →→

3つのFREE

精神科医療に必要なのは、患者様の過去と現在・未来を記録、保管し続ける「生涯カルテ」。
精神科病院様が、安心して使い続けられるよう3つのFREEをコンセプトに、開発・提供しています。

Update FREE

バージョンアップで
定期的に進化するシステム

Replacements FREE

システム更新不要
永続的に使えるシステム

License FREE

端末ごとのライセンス購入不要
Web型電子カルテシステム

精神科に特化した機能とは

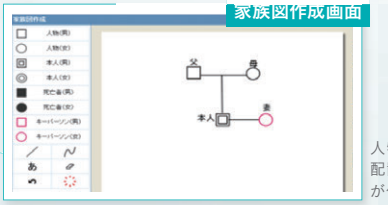
Function

精神科診療の特性を知り尽くした私たちが開発した「Alpha」は、医師をはじめ精神科病院における医療従事者のニーズにきめ細やかに対応した優れたシステムです。

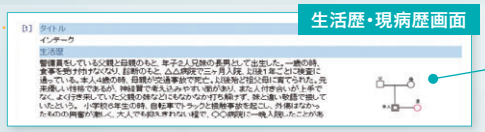
FUNCTION 1 患者毎の治療歴やエピソードを簡単に把握

患者様の家族構成や過去の体験などの記録をグラフ化して表示、入退院履歴も時系列に表示され、医療従事者が思考を巡らせることなく短時間で把握できます。視覚的に工夫された分かり易い表示は、ミス防止にも繋がります。情報は全スタッフが同画面に登録更新。情報の集約化が図れます。

インテーク内容から特記事項を抜き出し、エピソードとして登録



人物アイコンと線を配置する事で家族図が作成できます

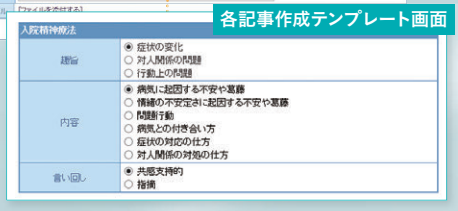


インテーク内容には家族図を添付することができます

FUNCTION 2 独自の運用を考慮し、カスタマイズが可能

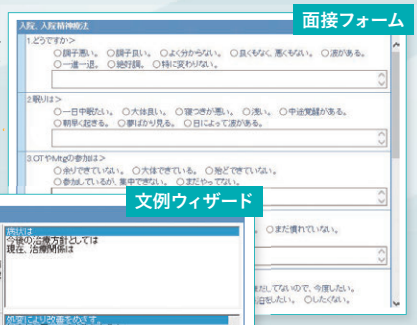
文章の自動作成機能を標準装備。入力の負担軽減は勿論、簡単・迅速・正確なカルテ入力を実現。必要項目の記載漏れも防げます。文章作成用テンプレートは、カスタマイズが可能なため、病院様独自の文章を利用可能です。使いやすさに直結するマスタは、国内最大の導入実績から設計された精神科専用の構成です。

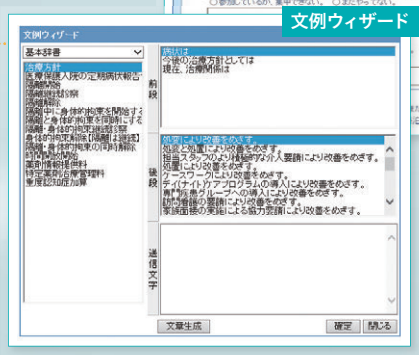
▲過去記事を参照しながら記事が作成できます



豊富なテンプレートから選択して呼出ボタンを押すと、別ウィンドウで各種記事作成画面が表示されます

予め質問内容と回答を登録したテンプレートを利用して面接を行うと、漏れ防止にも





頻繁に使用する言い回しをカテゴリ毎に登録しておくと便利

FUNCTION 3 診断書など膨大な文書作成の負担を軽減

文書の自動作成・管理機能を標準搭載しているため、患者情報を抽出して文書を作成したり、過去に作成した文書の参照も可能です。医療行為に基づいた必要書類を自動的にリストアップする機能もございます。

《こんな時に便利》入院診療計画書、医療保護入院届、定期病状報告書、その他精神科特有の公的書類など

医療保護入院届

入院診療計画書

文書の自動リストアップ

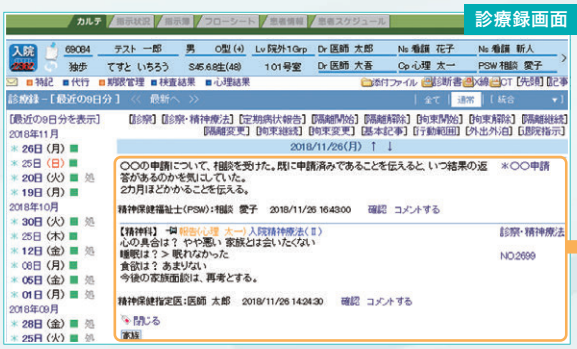
FUNCTION 4 システム導入でチーム医療連携が効率的に

カルテ記事と看護記録や作業療法などの記録簿の内容を簡単に統合することができます。

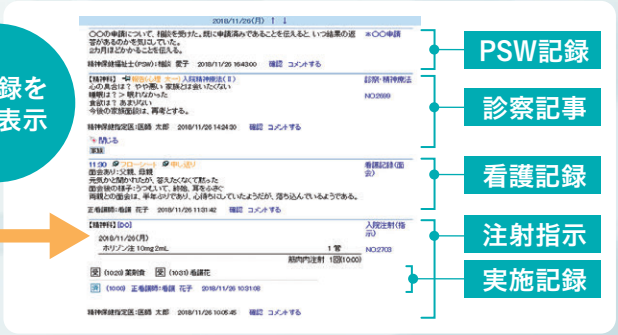
また、部門記録簿を作成と同時に主治医への報告、更に報告内容からのカルテ記事の作成を行えます。

業務効率化及びミス防止の面でもチーム医療に貢献します。

診療録画面



診療録を統合表示



FUNCTION 5 便利な一括入力機能

担当患者を病棟や病室毎に抽出・リスト表示し、カルテ情報入力や看護師の実施入力等をはじめとした各種データ入力、照会、検索等を行うことができます。これらの一括入力機能により、カルテを一つひとつ表示させて入力するという手間が省けます。

一括入力（病棟全体）

一括入力（病室指定）

病棟全体、または病室毎の一覧から各種情報入力ができます

睡眠表

良眠・浅眠等の睡眠状態を色で設定し、時間枠で一括登録できます

Alphaを更に使いこなすツール

Option

Alphaをより使いこなすためのオプションによって、貴院に合ったシステムにアップグレードすることができます。
この他にも豊富なオプションを取り揃えております。詳しくは担当までお問い合わせください。

OPTION 1 iPhone訪問看護

Alphaで蓄積したデータを、日々の訪問看護に有効にご活用いただけます。タイムリーに参照・記録が可能なため、訪問先で患者様に対して、より適切なケア対応をすることができます。
また、現地で簡単に素早く記載ができるため、記載漏れを防ぐこともできます。

OPTION 2 文書作成ツール「MEDI-Papyrus（メディパピルス）」

※MEDI-Papyrusはニッセイ情報テクノロジー株式会社のシステムです。

「MEDI-Papyrus（メディパピルス）」とは、診断書の作成・管理を効率化するシステムです。Alphaの文書キャビネットではカバーできない機能があり、更に業務効率が上がります。
医療施設での採用数は1,000件を超え、Alphaユーザ様にも導入実績がございます。

- 2,000種類以上の診断書を作成・印刷
- 常に最新様式に対応
- 作成状況をシステムで簡単管理
- カルテからワンクリックで起動

精神科でよくある文書の大多数を自動更新！！

※地域性のある文書については、都道府県・政令指定市様式のみ

精神保健及び障害者福祉法関連（入院形態別 入院届、定期病状報告書、退院届、診断書、症状消退届）	
障害者総合支援法意見書	障害年金診断書
介護主治医意見書 ※1	医療要否意見書（市区町村別様式）※2

〈※1〉H27.3.31 厚生労働省老健局長通知「要介護認定等の実施について」一部改訂様式に準拠しております。
〈※2〉病院様毎に1様式対応

3 OPTION 蓄積データの分析と活用「Omega pleon（オメガ プレオン）」

蓄積された診療データは、様々な視点にて分析し、活用することができます。病院経営に必要な統計類はもちろん、医療機関様に応じた絞り込み検索が可能。経営指標にご活用いただけます。

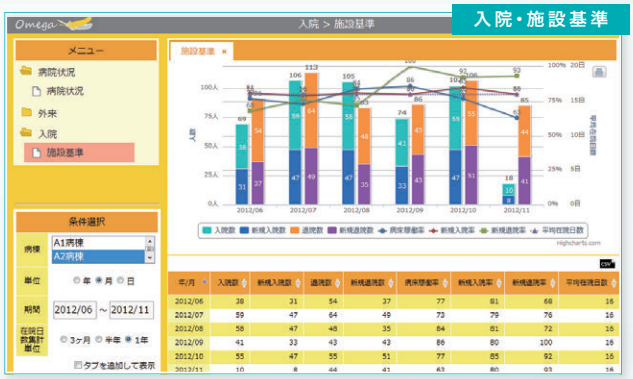
マッピングツール…外来患者・デイケア患者分布図を自動生成。来院数の少ない地域を確認できます。

CONTENTS

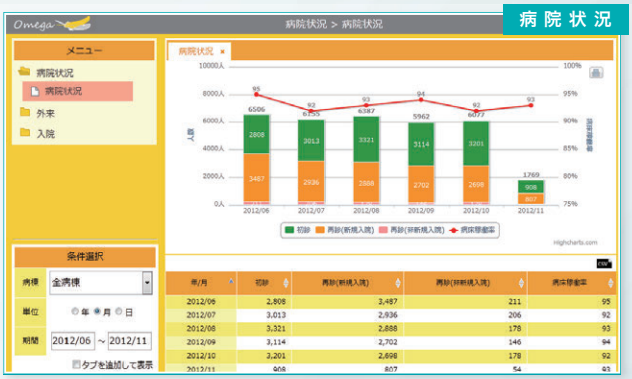
- 施設基準
- 入退院の動向
- 入院・外来患者の推移
- 相談利用者数＋患者移行推移
- 入院期間別の在院患者推移
- 救急及び急性期病棟患者の推移
- 年齢別患者推移
- 医師毎CP換算値
- 診断群別構成比率の推移
- デイケア種目別参加数
- 新患・相談ルートの推移（内訳）
- 再入院比率
- 作業療法科件数
- 心理療法科件数

※他にも多数のコンテンツあり

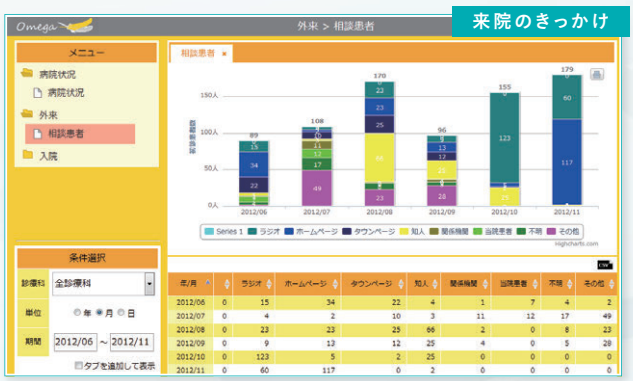
入院・施設基準



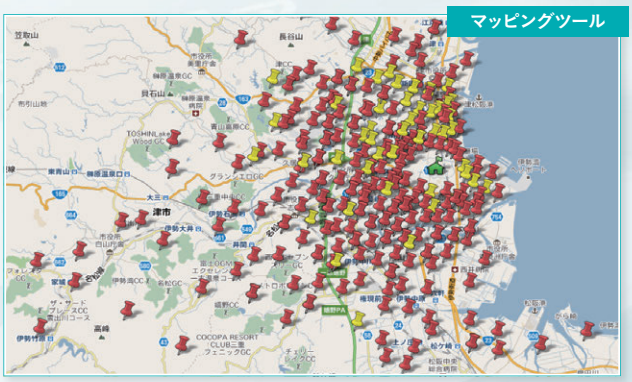
病院状況



来院のきっかけ



マッピングツール



4 OPTION データバックアップ

基本サービスとして院内サーバにバックアップを行っておりますが、万一の自然災害時にサーバ破損によりデータを損失するリスクがあります。厚生労働省発行の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」にある通り、見読性・保存性確保のためデータのバックアップオプションを複数ご用意しております。

ストレージサービス

AM3:30頃のデータにて復旧が可能です。システム障害が発生した場合は過去7日分のバックアップの中から復元が可能です。

リアルタイムバックアップサービス

リアルタイムにクラウドへバックアップされるため、院内サーバが破損した場合でも直前の記録からデータ復旧が可能です。

ホスティングサービス

ノートPCからVPNを通じてデータセンターのサーバにアクセスし、診療データの参照・書き込みが可能です。

ファイルサーバストレージサービス

病院様のデータを、セキュリティが担保された閉域ネットワーク内のクラウドサーバに保管するサービスです。

注意事項（全サービス共通）
- サービス開始はお申込みから約10営業日後
- ファイルサーバのデータは対象外

注意事項（リアルタイムバックアップ）
- Alpha 対応バージョンは「Ver1.7 Rev.08」以上
- 光回線速度200Mbps以上が必要
- VPNサービスの切替が必要（Group-VPN → Arcstar Universal One）

Introduction

豊富な導入実績とノウハウで病院様毎の運用を提案

リリース以来、精神科病院だけに絞って電子カルテを開発・サポートして参りました。
そのため、精神科病院様がどのような課題を抱えていて何を見直せば業務改善に繋がるのか
最短でアプローチして改善提案をすることができます。
豊富な実績と経験は、電子カルテ導入時に一番の安心となるでしょう。

Introduction

導入前準備

プロジェクト体制の確定
「運用構築」までにプロジェクト体制の確定をお願いしています。導入開始直後から運用の検討(WG)が始まります。

キックオフ会議
電子カルテ導入全般での病院職員様の参加意識と活気溢れる導入とするために病院主体での開催をお願いしています。

現場運用調査
約3日間ヒアリングを行い、業務上の課題を共有させていただき、有用なAlphaの運用フローをご提案します。

契約手続完了

Master Construction

マスタ構築

部署別マスタ操作説明
運用フローに沿ったマスタの作成方法をお伝えいたします。(各部署1台のクライアント環境が必要)

マスタ構築
各部署にて、業務に関連するマスタ作成を行います。
(導入スタッフはシステムのマスタ作成を担当)

Construction

運用構築

部署別オリエンテーション(OR)
導入スケジュールと提案運用についてお伝えします。現場運用調査で出た課題及び提案内容を踏まえて各部署の課題を再確認します。

ワーキング・グループ(WG)
業務毎・関連部署が集まり、運用検討を行います。
検討後、報告・承認を経てマスタ構築へ移行します。

院内発表会
WGで決定した内容・課題の再確認を行います。
WG決定事項は今後の導入作業の基礎となります。

Preparation

稼働前準備

事前データ入力開始
稼働時の負担を軽減するため、オーダ入力や患者情報入力等を事前に行います。

電子運用へ段階移行
本稼働時の混乱を避けるため、連携システム別に「段階稼働」を行います。

実践練習期間・詳細運用の確定
病院単独で引き続きリハーサルを行うことで、運用の問題点の洗い出しと運用マニュアルの整備等、運用理解度の向上を図ります。

Test

運用試験

運用リハーサルの前提条件
新運用の周知、操作練習、マスタ登録完了、リハーサルシナリオの完成後、運用リハーサルを行います。

運用リハーサル（外来・入院）
部署間連携を主目的に実施します。
（導入スタッフはシステムサポートで参加）

本稼働
Support Start
NEXT→

Education

操作教育

操作説明
医師向け、リーダー向けに操作説明を行います。
一般職員はリーダーからOJT形式でお願いしています。

リハーサル説明
業務マニュアルに基づき、各部署にてリハーサルシナリオ作成します。（サンプルの資料提供あり）

Support

稼働後もITコンサルティングという高品質なサポートを実現

導入後も密な連携による高品質なサポートをお約束いたします。
専門スタッフが運用中に発生する質問や課題をお伺いし、提案型の課題解決で病院様をより良い方向へと導きます。
精神科病院への導入数日本一の経験と専門性で、地域でのポジション確立を支援します。

Maintenance Support

保守サポート

レスコが365日24時間体制で保守サポート

24時間365日、専用回線によるリモート対応で、安心安全のサポート体制。診療報酬改定の相談や緊急時にもすぐに相談できます。

Management Support

経営支援サポート

業務改善から経営支援まで、幅広くサポート

経営支援システムを使って外来患者のマッピングや、患者のルート分析等、データを効果的に活用できます。

稼働後も続く
充実サポート
Support

Future
Next Stage!!

本稼働
Support Start

procedure

本稼働後保守引継ぎ

稼働後、導入チーム引上げ日に引継式を行います

Association

Alphaユーザ会

年に一度、病院様同士の情報交換の場

全国3か所でユーザ会を毎年開催しています。病院様同士の交流の場として、積極的な情報交換が行われています。

Support Option

運用調査 改善提案

困った時にすぐに相談できるように、ITの総合相談窓口を設置しています。
また、課題に対してシステム面での解決の糸口を探り、運用改善などの提案を行います。

① 運用再構築

画面・操作確認を行いながら「業務フロー」や「課題」を見直します。決定した運用に基づいてマスタの作成及び追加機能についての操作説明を行います。

② 定期訪問サービス

定期的に病院様へ訪問し、「電子カルテ委員会」への参加や課題の確認・回答を行います。また、訪問時に各種ツールの活用方法をご提案し、経営面もフォローします。

③ システム担当者向け

システム担当者向けに2〜3日間の勉強会を実施します。マスタ保守や、新機能説明、DWHの作成・活用方法など、運用から経営支援ツールまでをレクチャーします。

Future

精神障害にも対応した
地域包括ケアシステムの実現へ

入院医療からの脱却が推進されようとする中で、在宅精神科医療の重要性が更に高まります。
今後は精神科クリニック、精神科訪問看護ステーション、就労支援などの精神障害者の方々に関わる全ての記録を電子化し、精神科病院との情報ネットワークの構築を前提とした「精神科地域記録システム」への進化を目指します。

病院・ステーション間

- 指示書(病院➡ステーション)
- 計画書(ステーション➡病院)
- 報告書(ステーション➡病院)

病院・クリニック間

- 紹介状（病院↔クリニック）

クリニック・ステーション間

- 指示書（クリニック➡ステーション）
- 計画書（ステーション➡クリニック）
- 報告書（ステーション➡クリニック）

Waroku
クリニックカルテ

精神科クリニック向けのクラウド型電子カルテです。外来受付から診療、予約までをこれ一つでサポートします。入力を楽にするテンプレート機能搭載。入力情報を利用して、診断書や紹介状などの書類が自動生成できます。

Waroku
訪問看護

Waroku訪問看護はクラウド型の訪問看護支援システムです。ネットに接続したPCやスマホから、どこからでも利用者情報の閲覧や記録入力が可能。登録された情報は時系列に整理される為、利用者の状態把握が容易です。

精神科向け電子カルテ

Alpha アルファ

各種製品についての資料請求のお申し込み・お問い合わせ先

Alpha（アルファ）
https://www.rescho.co.jp/

Warokuクリニックカルテ
https://clinic.waroku.net/

Waroku訪問看護
https://nurse.waroku.net/

RESCHO 株式会社レスコ

＜広島本社＞ 〒730-0014 広島市中区上幟町5番15号 1階
TEL 082-207-4020

＜福岡TC＞ 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目22番8号
朝日生命博多駅前ビル3階

お問い合わせ先 TEL 092-461-8331

2019.05

販売代理店